

天敵用 餌ひも

株式会社 アグリセクト

天敵用餌ひもの特長

- 大型捕食性天敵生物の食料（餌）として開発した商品です。
- 天敵生物が害虫を食べつくしても、**天敵用餌ひも**を設置することで、ブラインシュリンプ耐久卵*や糖蜜を餌にできます。
- 餌不足による天敵生物の分散（逃亡）や共食いを防止できます。
- 麻ひもにブラインシュリンプ耐久卵を付着させているので設置が簡単です。

特開 2018-191548



商品画像

※**天敵用餌ひも**本体です。



画像：トマト株に**天敵用餌ひも**を設置している様子

※**天敵用餌ひも**に使用しているブラインシュリンプ耐久卵について
ブラインシュリンプ (brine shrimp) は、アルテミア (Artemia) 属の小型の甲殻類で、世界各地の塩水湖に生息しています。条件によって、乾燥に耐え長期に渡って休眠する耐久卵を産みます。この耐久卵は、保存性に富むことから観賞魚用の餌として市販されていますが、近年、捕食性天敵生物の餌として注目、活用されるようになってきています。

天敵用餌ひもの利用方法

天敵用餌ひも

取り出し方

※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

- ①商品から小袋を取り出します。
- ②小袋の【ひも止めシール】をはがしてください。
- ③餌ひもを小袋から少しずつ引き出しながら使用してください。

※餌ひもの束を小袋の上から軽く押さえながら、餌ひもを少しずつ引っ張ると、スムーズに取り出せます。

※餌ひもを小袋から一度に取り出すと、餌ひもがからんでしまう場合がありますのでご注意ください。

※餌ひも設置の際は手袋の装着をおすすめします。餌ひもに直に手で触れた場合は、水でよく洗ってください。

※餌ひもは保管できませんので使い切ってください。



ひも止めシール：矢印部分

天敵用餌ひも

効果的な使用方法

※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

捕食性天敵を導入した際、害虫の密度がごく低いと天敵生物はすぐに害虫（餌）を食べつくしてしまいます。その場合、一時的に害虫密度は抑制されますが、その後、天敵生物は害虫を探して分散（逃亡）したり共食いしたり、天敵生物による持続的な害虫密度抑制効果が得られにくくなってしまいます。

捕食性天敵の導入と同時に餌ひもを設置することで、天敵生物は餌ひものブラインシュリンプ耐久卵や糖蜜も餌にできるようになります。害虫の発生がごく低密度であっても、天敵生物が餌不足に陥ることが少なくなるため、天敵生物の分散（逃亡）や共食いを防止できるようになります。

ここがポイント

餌ひもは天敵製剤の導入と同時に設置してください。



天敵用餌ひもを設置する際の注意事項

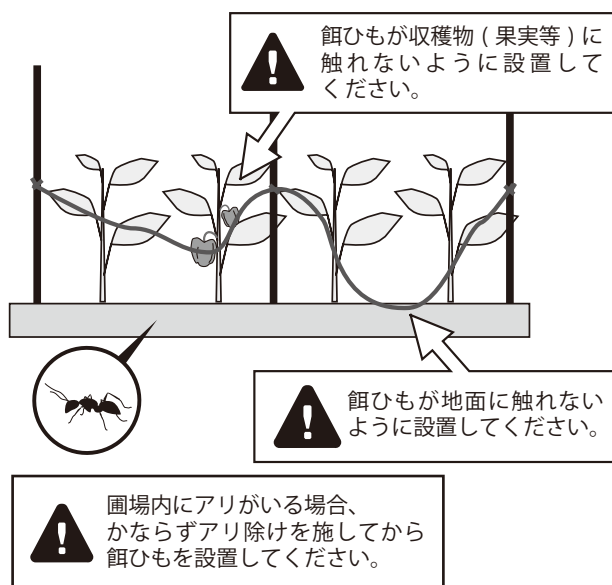
- ・餌ひもが収穫物（果実等）に触れないよう注意してください。

栽培作物の収穫物（果実等）に糖蜜やブラインシュリンプ耐久卵が付着すると、そこにカビが生える場合があります。とくに葉菜類では設置位置にご注意ください。

- ・圃場内にアリがいる場合、かならずアリ除けを施してから設置してください。

アリが集まると、ブラインシュリンプ耐久卵を巣に持ち帰ったり、糖蜜を舐めとったりするため、本商品の効果が低下してしまいます。

- ・設置の際、餌ひもが地面に触れないようにしてください。餌ひもにカビが生えやすくなります。



※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

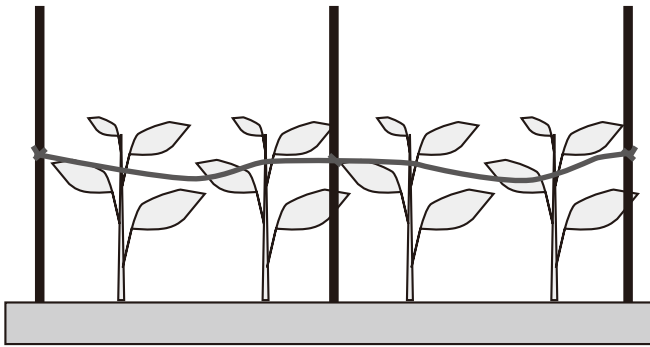
天敵用餌ひも

具体的な使用方法

※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

支柱を活用する場合

餌ひもの先端を支柱に結んでから、天敵生物を放飼する予定の場所（すでに害虫の発生が確認された場所や、例年害虫が発生しやすい場所）付近に、作物の葉や茎の一部に餌ひもが接触するように、餌ひもを少したるませながら設置してください。



設置イメージ

ここがポイント

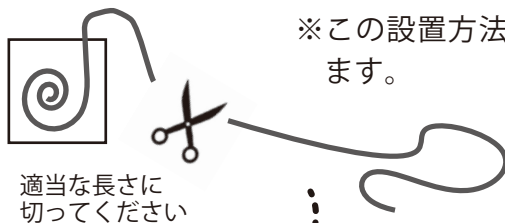
餌ひもを設置する位置について

作物の茎や葉の一部に餌ひもが接触することで、歩行で移動する天敵生物が茎や葉を伝って餌ひもに移動できるようになります。また、天敵生物が餌ひも伝いに隣接株に移動できるようにもなります。

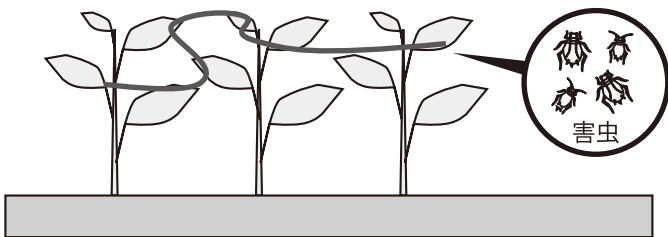
作物上に設置する場合

餌ひもを適当な長さに切り、天敵生物を放飼する予定の場所（すでに害虫の発生が確認された場所や、例年害虫が発生しやすい場所）付近の葉上にのせてください。

※この設置方法により、本圃だけではなく、苗場でも餌ひもを活用いただけます。



適当な長さに切ってください



設置イメージ

ここがポイント

餌ひもの長さについて

天敵生物が餌ひもを伝って作物間を移動できるように、作物2～3株に渡る程度の長さに切るのがおすすめです。

※使用した器具（ハサミなど）は水でよく洗ってください。

天敵用餌ひも

設置後の管理

※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

- ・天敵生物の餌として効果的にご利用いただけるのは、設置後約2週間です。
- ・天敵生物を連続して導入される場合は、2週間を目安に餌ひもを設置し直すことをおすすめいたします。
※古い餌ひもに天敵生物がいる場合は、餌ひもを設置したままにしておいてください。
※使用済みの餌ひもは圃場に放置せず、すみやかに処分してください（カビが生えたり、アリが集まる場合があります）。
- ・餌ひもを設置したあと、農薬や葉面散布剤の散布、餌ひもに直接水がかかるような散水は避けてください。

天敵用餌ひも 商品内容（1袋あたり）

麻ひも 約10m

ブラインシュリンプ耐久卵 4ml

糖蜜*

ポリエチレン手袋 1組

本紙

包装など：

ひも止めシール：紙製

小袋：ポリエチレン製

外袋：ポリエチレン製

※糖蜜は麻ひも全体に浸み込ませています。

天敵用餌ひも 使用上の注意点

※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

- ・お手元に届いたらなるべく早く使い切ってください（保管はできません）。
- ・本商品は糖蜜を浸み込ませた麻ひもにブラインシュリンプ耐久卵を付着させています。設置の際、餌ひもを手や指で強くこすったり、押さえつけたりしないでください。
- ・餌ひも設置の際は手袋の装着をおすすめします。餌ひもに直に手で触れた場合は、水でよく洗ってください。また、使用した器具（ハサミなど）も水でよく洗ってください。
- ・糖蜜やブラインシュリンプ耐久卵が衣服や髪につかないようにご注意ください。もし衣服や髪に付着した場合は水でよく洗い流してください。
- ・幼児や愛玩動物などが触れないようにご注意ください。
- ・栽培作物の収穫物（果実等）に糖蜜やブラインシュリンプ耐久卵が付着すると、そこにカビが生える場合があります。設置の際は、餌ひもが収穫物（果実等）に接触しないよう注意してください。とくに葉菜類では餌ひもの設置位置に十分注意してください。
- ・設置の際、餌ひもが地面に触れないようにしてください。餌ひもにカビが生えやすくなります。
- ・本商品の特性上、アリが集まる場合があります。アリが集まると、ブラインシュリンプ耐久卵を巣に持ち帰ったり、糖蜜を舐めとったりするため、本商品の効果が低下します。圃場内にアリがいる場合、かならずアリ除けを施してから設置してください。
- ・餌ひもを設置したあと、農薬や葉面散布剤の散布、餌ひもに直接水がかかるような散水は避けてください。
- ・使用済みの餌ひもは圃場に放置せず、すみやかに処分してください。カビが生えたり、アリが集まる場合があります。
- ・天敵生物の餌としての利用方法以外では使用しないでください。
- ・商品規格および仕様は、予告なく変更する場合があります。
- ・廃棄の際は、各自治体の定める条例に従い、適切に処分してください。

株式会社 アグリセクト



〒300-0506 茨城県稲敷市沼田2629-1 電話029-840-5977 FAX 029-840-5988

201906